# バイタルナビアネロイド血圧計
# 取扱説明書

ご使用の前に必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
その後は大切に保管し、必要なとき再読してください。

## 安全のためのお願い

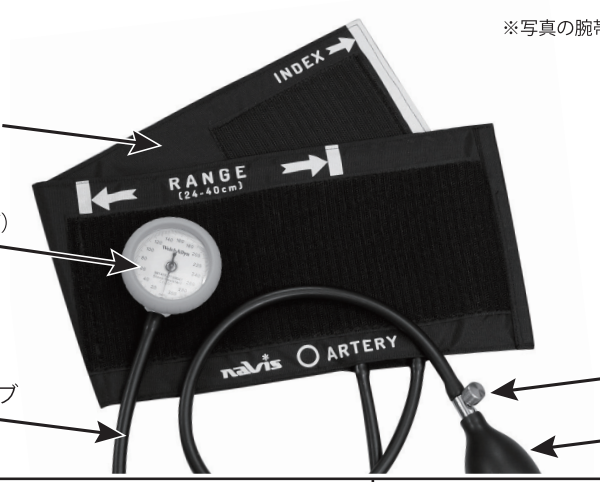
■次の注意事項をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

### ⚠ 注　意

・ヒト以外には使用しないでください。
・天然ゴムを使用している機種においては、天然ゴムアレルギーの方は使用しないでください。
・絶対に分解、改造しないでください。【故障の原因になります】
・10mmHg以上加圧した状態で10分間以上患者に装着しないでください。
・チューブ間にルアーコネクタを使用しないでください。
　加圧システムが血管内輸液システムに（不注意で）接続される可能性があり、空気が血管内に送気される可能性があります。
・メーターは滅菌しないでください。
・腕帯、送気球、バルブ、チューブは加熱又は蒸気による滅菌はしないでください。
・精密加工部品で構成されていますので、水に掛かる所、急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光の当たる所、ほこりの多い所での使用、保管は避けてください。
・血圧測定時、圧力を加えない時に指針が楕円マークの外にあるものは使用しないでください。正確な圧力値が読み取れません。
・300mmHg以上の加圧をしないでください。
・必要以上に腕帯で腕を締め付けないでください。
・患部での血圧測定はおこなわないでください。二次感染等発生の可能性があります。

**（各部の名称）**

※写真の腕帯形状は機種によって異なります




腕帯(カフ)
メーター(ゲージ)
ゴム袋のチューブ
バルブ（送気弁）
送気球（ゴム球）

**【仕　様】**

| 品　名 | | 耐衝撃性バイタルナビアネロイド血圧計 |
|---|---|---|
| 寸　法 | メーター　（バンパー含む） | 径：ø60mm　　厚さ：34mm |
| | 送気球バルブセット | 最大径：ø40mm±1mm　長さ：105±2mm |
| 重　量 | ウエルチ・アレンDS44Aメーター | 約70g |

製品仕様は、改良のため予告なく変更させていただくことがあります。

## 製品保証について

### 保　証　書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に下記保証規定（1）に基づく正常な使用状態での故障の節は下記保証規定により修理いたします。

| | |
|---|---|
| 品　　名 | バイタルナビアネロイド血圧計 |
| 型　　式 | |
| 保証期間 | お買い上げ日より1年間 |
| お買い上げ日 | 年　　月　　日 |
| お客様 | 様 |
| ご住所 | TEL. |
| 取り扱い店名 | 担当者印 |
| 住　　所 | TEL. |

アズワン株式会社

<保証規定>

（1）弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。

（2）次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
- 誤使用、不当な修理・改造による故障。
- 本品納入後の移動や輸送或いは落下等による故障。
- 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
- 接続している他の機器が原因による故障。
- 車両・船舶等での使用による故障。
- 消耗部品、付属部品の交換。
- 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の 提示がない場合。

（3）ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。

（4）本保証書は日本国内においてのみ有効です。


商品についてのお問い合わせは
**カスタマー相談センター**
フリーダイヤル 0120−711−875
FAX0120−700−763
問合せ専用URL https://help.as-1.co.jp/q

修理・校正についてのお問い合わせは
**テクニカルセンター**
フリーダイヤル 0120−788−535
FAX0120−788−763
問合せ専用E-mail repair@so.as-1.co.jp


受付時間：午前９時～12時、午後１時～５時30分　　土・日・祝日及び弊社休業日は、ご利用できません

2015年3月　初版作成

## ご使用にあたって

1. 本器を使用する際には取り扱い、操作方法を十分に熟知してからご使用してください。
2. 保管についての留意点
   1）腕帯をあまり小さくたたんだりゴム袋のチューブを折り曲げたままにしないでください。腕帯の寿命が短くなります。
   2）腕帯のチューブの中に異物が入らないように留意してください。故障の原因になります。
3. 使用前•使用中•使用後の留意点
   1）本器は血圧測定以外の目的に使用しないでください。
   2）" メーターの取り付け方 " を参照し、正しくメーターを取り付けてください。
   3）2 本のゴム袋のチューブがそれぞれメーター•送気球に正しく接続されているか確認してください。又空気漏れがないか確認してください。
   4）計測前にメーターの指針が目盛板の下部の楕円の中にあるか確認してください。
   （楕円の中に指針が入っている場合血圧計は正確です）
   5）患部での血圧測定はしないでください。
   6）腕帯を加圧状態で長時間保存しないでください。腕帯の寿命が短くなったり故障の原因になります。
4. 専用部品以外は取り付けないでください。
5. メーター、送気球、ゴム袋のチューブが汚れた時は、柔らかい布でからぶきしてください。
   汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを落とし、そのあと乾いた布でからぶきしてください。
   腕帯が汚れた時は、腕帯からゴム袋（プラダー）を抜き取り（ゴム袋のチューブを引く）、中性洗剤で手洗いしてください。乾いたらゴム袋の四角い部分をのり巻き状に巻き元の穴に戻してください。
6. 改造しないでください。故障した時は、適切な表示をしてお買い求めの販売店にご連絡ください。

### メーターの取り付け方

1.腕帯のループバンドにメーターの背面のクリップを通してください。

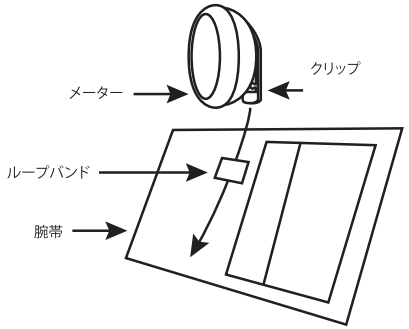
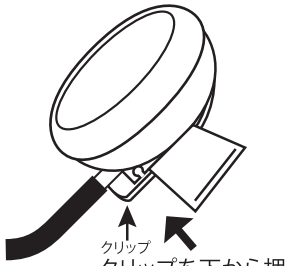



図1

2.クリップをロック位置まで押してください。




クリップを下から押し上げてロックしてください。

図2

### ループバンドバンパー付 薄型メーター（回転式）

メーターをバンパーで保護しています。
軽量で薄型のメーターは見易い方向に回転できます。

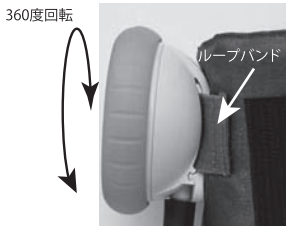



図3

### 衝撃に強いギアフリーメーター

ギアを使わず、螺旋状のぜんまいによって直接指針を回転させる構造になっています。
75cmの高さから落としても指針のズレ故障がありません。

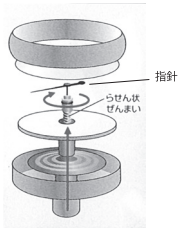
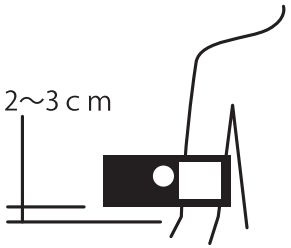



図4

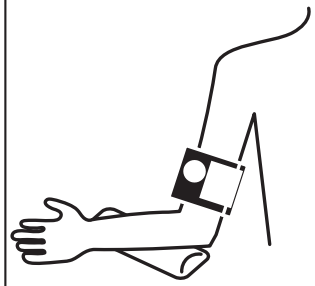
## 使用方法　※血圧測定には、血圧計とは別に聴診器が必要になります。

1.腕帯の下端が肘関節より2〜3cm上になる位置に腕帯を巻きます。

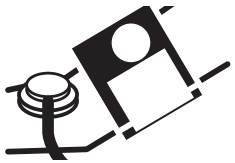



2.腕帯を巻く強さは、腕と腕帯の間に指が1〜2本入る位にします。
それよりも強く、又は弱く巻きますと血圧が正しく測定できません。

3.測定の時、腕帯が心臓の高さと同じになるように柔軟性のある台の上に腕を載せます。

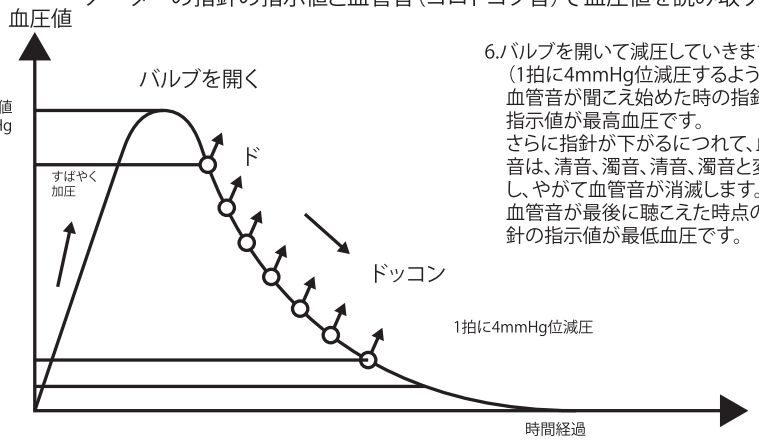


4.聴診器を上腕動脈上に当ててください。



5.バルブを閉め送気球を握り繰り返し加圧してください。メーターの指針が予想最高血圧より、30mmHg位高い値になりましたら加圧を止めてください。

メーターの指針の指示値と血管音（コロトコフ音）で血圧値を読み取ります。




6.バルブを開いて減圧していきます。
（1拍に4mmHg位減圧するように）
血管音が聞こえ始めた時の指針の指示値が最高血圧です。
さらに指針が下がるにつれて、血管音は、清音、濁音、清音、濁音と変化し、やがて血管音が消滅します。
血管音が最後に聴こえた時点の指針の指示値が最低血圧です。